

ユーザーマニュアル



U27E4CV
MONITOR

AOC.COM

©2025 AOC. All rights reserved
Version: A00

AOC

安全性	1
国内規格.....	1
電源.....	2
設置.....	3
清掃.....	4
その他.....	5
 設置	6
同梱物.....	6
スタンドおよびベースの設置.....	7
視野角の調整	9
モニターの接続	10
壁掛け設置	11
アダプティブシンク機能.....	12
 調整中	13
ホットキー	13
OSD 設定.....	14
ゲーム設定.....	15
プリセットモード.....	16
HDR	17
映像.....	18
入力	20
設定	21
オーディオ	22
OSD 設定	23
情報	24
LED インジケーター	25
 トラブルシュート	26
 仕様	27
一般仕様.....	27
AOC モニターのパネル画素欠陥ポリシー	29
プリセット表示モード	31
コンピュータービジョン症候群 (CVS) 予防の推奨事項.....	32
ピン割り当て	33
プラグアンドプレイ	34

安全性

国内規格

本書で用いられている国内規約については、以下の小節で説明します。

注意事項、警告および警告表示

本ガイド全体で、テキストの一部がアイコンと共に太字または斜体で表示されることがあります。これらのテキストブロックは注意事項、警告および警告表示であり、以下のように使用されています。



注意：注意事項は、コンピューターシステムをより効果的に使用するための重要な情報を示します。



警告：警告はハードウェアの損傷またはデータの損失の可能性を示し、その問題を回避する方法を指示します。



警告表示：警告表示は身体的危害の可能性を示し、その問題を回避する方法を指示します。一部の警告表示は異なる形式で表示され、アイコンが付かない場合があります。そのような場合、警告表示の具体的な提示方法は規制当局によって義務付けられています。

電源

 モニターは、ラベルに示された種類の電源のみで動作させてください。ご家庭に供給されている電源の種類が不明な場合は、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

 モニターには、接地用の第三端子を持つ三つ穴接地プラグが装備されています。このプラグは安全上の理由から、接地された電源コンセントにのみ差し込むことができます。ご使用のコンセントが三線プラグに対応していない場合は、電気工事士に適切なコンセントを設置してもらうか、機器を安全に接地するためのアダプターを使用してください。接地プラグの安全機能を損なわないでください。

 雷雨時や長期間使用しない場合は、必ず本機のプラグをコンセントから抜いてください。これにより、電源サージによるモニターの損傷を防止できます。

 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷は火災や感電の原因となります。

 100 ~ 240V AC、最低 5A の表示がある UL 認定コンピューターと接続し、適切に構成された受け口を使用して、正常な動作を確保してください。

 壁のコンセントは機器の近くで容易にアクセスできる位置に設置してください。

設置

! 不安定な台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上にモニターを設置しないでください。モニターが落下すると、人体にけがを負わせる恐れがあり、本製品に重大な損傷を与える可能性があります。製造元が推奨する、または本製品に付属して販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用してください。製造元の'指示に従って設置し、製造元推奨の取り付け用アクセサリを使用してください。製品とカートの組み合わせは慎重に移動してください。

! モニターの筐体のスロットに物を差し込まないでください。回路部品が破損し、火災や感電の原因となる恐れがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

! 製品の正面を床に直接置かないでください。

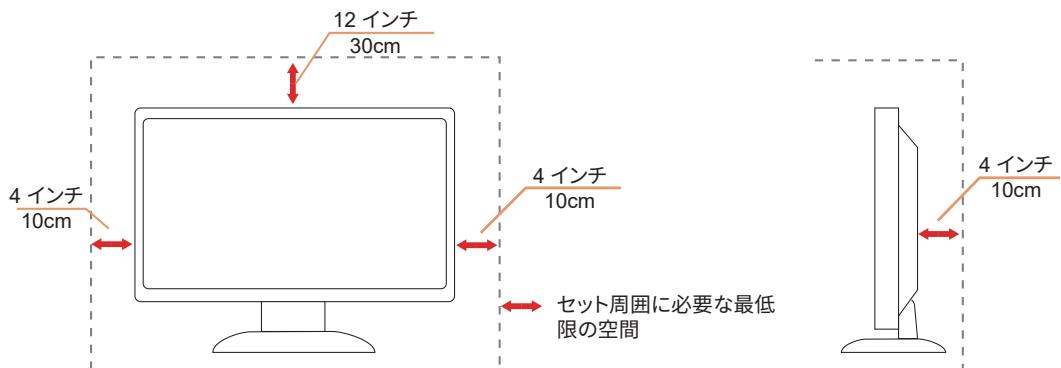
! モニターを壁や棚に取り付ける場合は、製造元承認のマウントキットを使用し、キットの指示に従ってください。

! 下図のように、モニター周囲に十分な空間を確保してください。空気循環が不十分になると過熱し、火災やモニター損傷の原因となります。

! 例えばパネルがベゼルから剥がれることを防ぐため、モニターが下向きに -5 度以上傾かないようご注意ください。-5 度の下向き最大傾斜角度を超えた場合、モニターの損傷は保証の対象外となります。

壁掛けまたはスタンド設置時のモニター周囲の推奨換気スペースは以下の通りです。

スタンド設置時



清掃

 キャビネットは定期的に水で湿らせた柔らかい布で清掃してください。

 清掃には柔らかい綿布やマイクロファイバー布を使用してください。布は湿っていてほぼ乾いた状態にし、液体が本体内部に入らないようにしてください。



 清掃前に必ず電源コードを抜いてください。

その他

 製品から異臭、異音、または煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターにご連絡ください。

 換気口がテーブルやカーテンで塞がれていないことを必ず確認してください。

 液晶モニターを運転中に激しい振動や強い衝撃にさらさないでください。

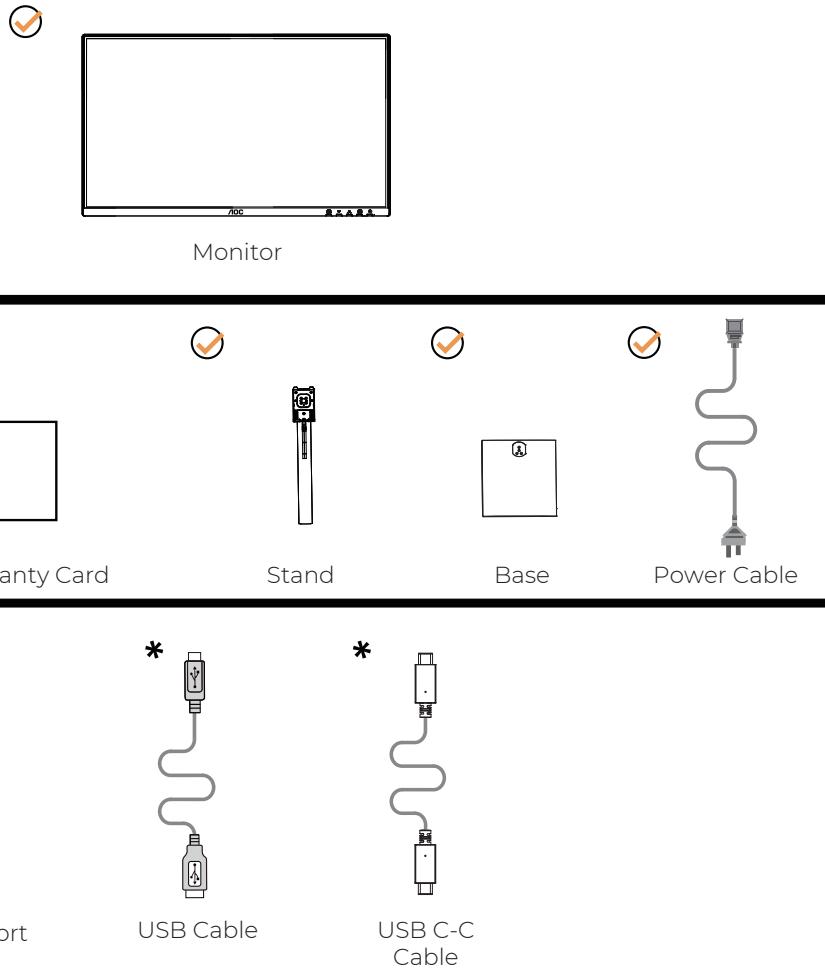
 運転中および輸送中にモニターを叩いたり落としたりしないでください。

 電源コードは安全基準に適合したものを使用してください。ドイツにおいては、H03VV-F、3G、0.75 mm² 以上の規格に適合した電源コードを使用してください。他の国では、それぞれ適切なタイプを使用してください。

 イヤホンおよびヘッドホンの過剰な音圧は聴覚障害を引き起こすことがあります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンおよびヘッドホンの出力電圧が増加し、それに伴い音圧レベルが上がります。

設置

同梱物

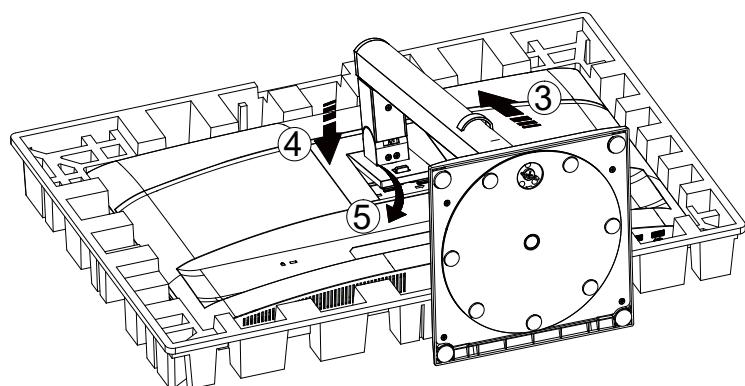
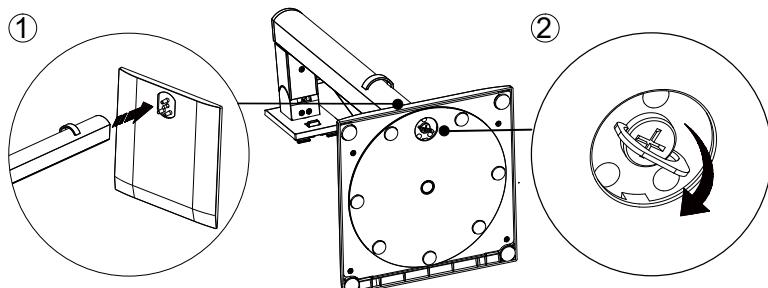


* すべての信号ケーブルが全ての国や地域で提供されるわけではありません。現地の販売店または AOC 支店にてご確認ください。

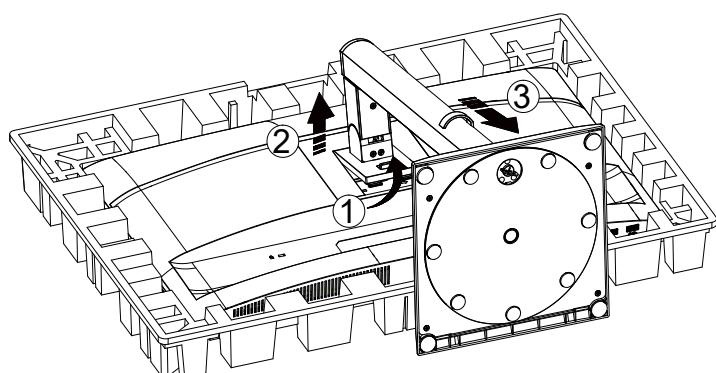
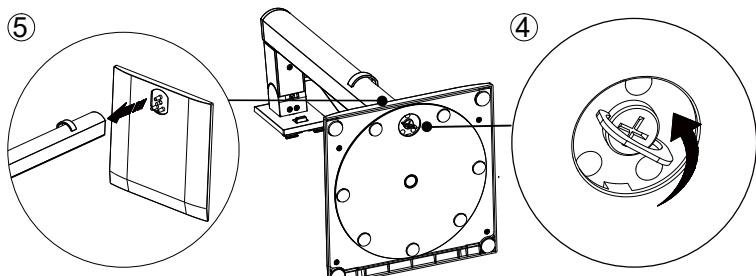
スタンドおよびベースの設置

以下の手順に従い、ベースを設置または取り外してください。

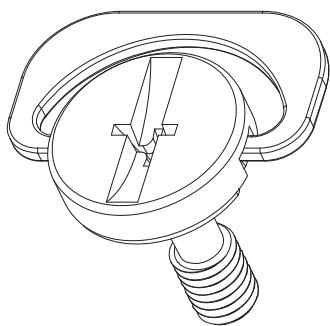
設置手順：



取り外し手順：



ベースネジ仕様：M6 × 13 mm（有効ねじ長さ 5.5 mm）



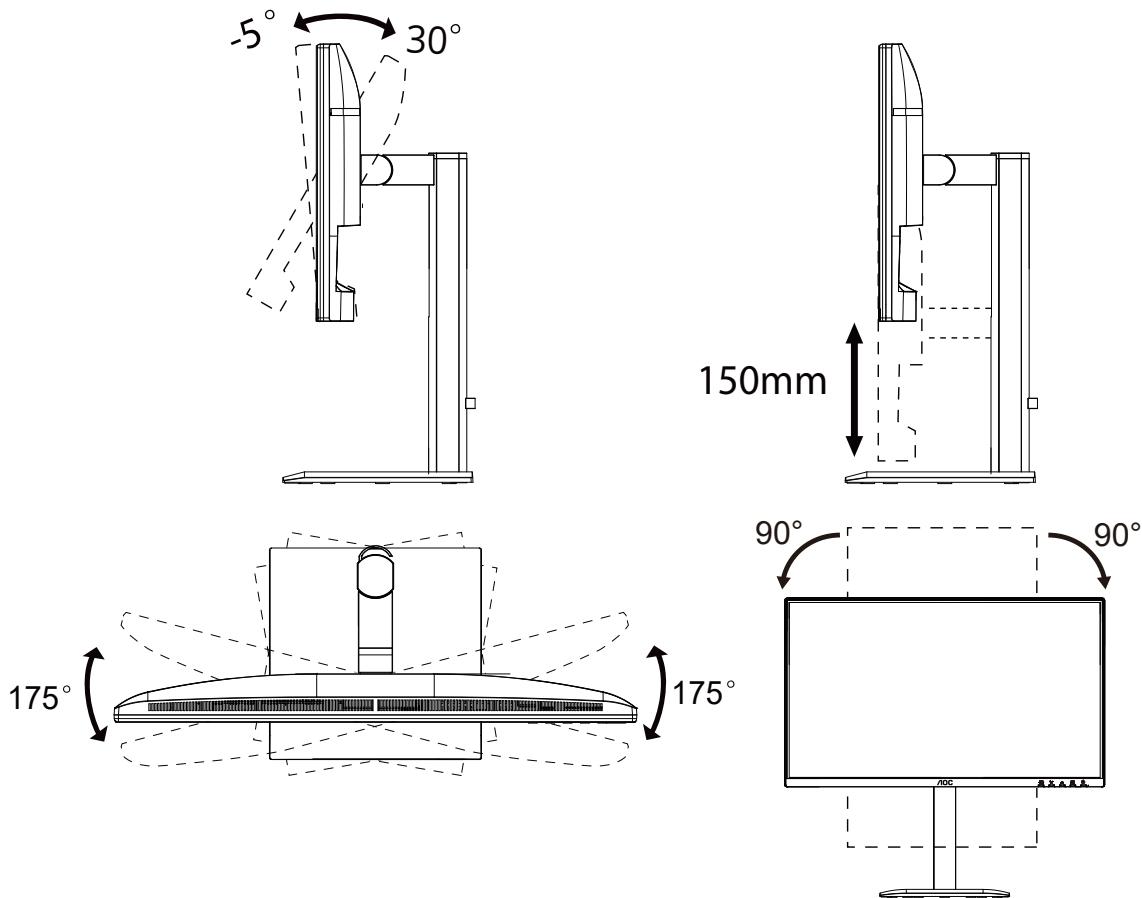
注意：表示されるデザインは図示と異なる場合があります。

視野角の調整

最適な視聴体験を得るために、画面に顔全体が映ることを確認し、個人の好みに応じてモニターの角度を調整してください。

モニターの角度を調整する際は、倒れないようにスタンドをしっかりと持ってください。

モニターは以下のように調整可能です：



注意：

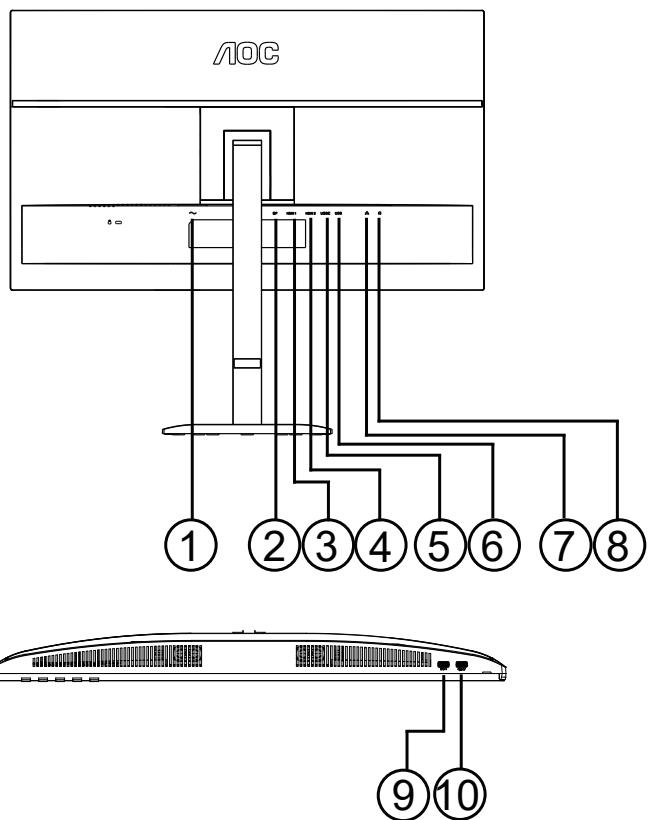
角度を変える際は LCD 画面に触れないでください。LCD 画面に触ると損傷を引き起こす恐れがあります。

⚠ 警告

- パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターが -5 度より下向きに傾かないようにしてください。
- モニターの角度調整時は、画面を押さずに必ずベゼル部分のみを持ってください。

モニターの接続

モニター背面およびパソコンのケーブル接続：



1. 電源
2. ディスプレイポート
3. HDMI 1
4. HDMI 2
5. USB タイプ C
6. USB3.2 Gen1x2
7. RJ45 入力
8. イヤホン
9. USB3.2 Gen1x1
10. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム+充電 × 1

PC に接続してください

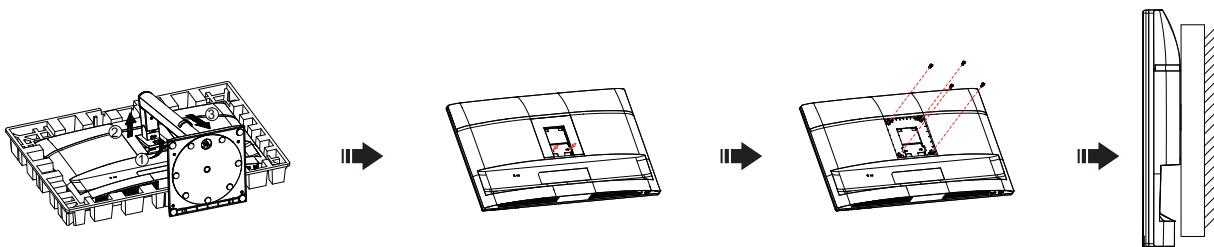
1. 電源コードをディスプレイ背面に確実に接続してください。
2. コンピュータの電源を切り、電源ケーブルを抜いてください。
3. ディスプレイ信号ケーブルをコンピュータ背面のビデオコネクタに接続してください。
4. コンピュータとディスプレイの電源コードを近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピュータおよびディスプレイの電源を入れてください。

モニターに画像が表示されれば、設置は完了です。画像が表示されない場合は、トラブルシュートを参照してください。

機器保護のため、接続前に必ず PC と液晶モニターの電源を切ってください。

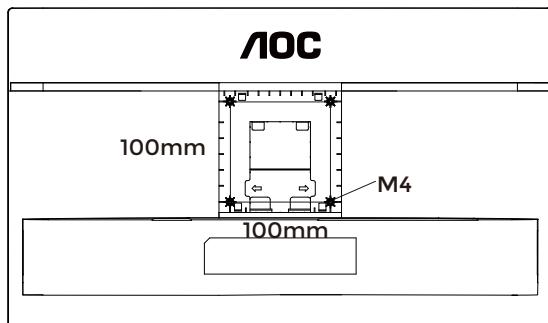
壁掛け設置

オプションの壁掛けアーム設置準備

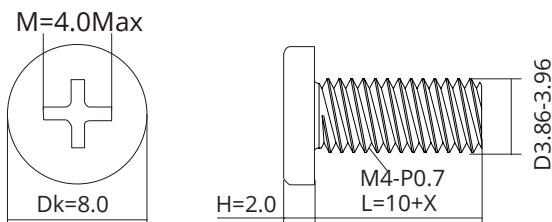


このモニターは別売の壁掛けアームに取り付け可能です。作業前に電源を切ってください。以下の手順に従ってください：

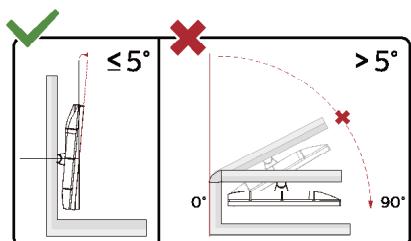
1. スタンドを取り外してください。
2. 壁掛けアームの組み立ては製造元の指示に従って行ってください。
3. 壁掛けアームをモニター背面に取り付けてください。アームの穴とモニター背面の穴を正確に合わせてください。
4. 4 本のネジを穴に挿入し、しっかりと締め付けてください。
5. ケーブルを再接続してください。壁掛けアームの取り付け手順については、付属のユーザーマニュアルをご参照ください。



壁掛け用ネジの仕様：M4*(10+X)mm、(X = 壁掛けブラケットの厚さ)



注意：VESA 取り付け用ネジ穴は全モデルに対応しているわけではありません。販売店または AOC 公式窓口にご確認ください。壁掛け設置の際は必ず製造元にご連絡ください。



* 画面デザインは図示とは異なる場合があります。

⚠️ 警告：

1. パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターが -5 度より下向きに傾かないようにしてください。
2. モニターの角度調整時は、画面を押さずに必ずベゼル部分のみを持ってください。

アダプティブシンク機能

1. アダプティブシンク機能はディスプレイポート／HDMI／USC C に対応しています。
2. 対応グラフィックスカード：推奨リストは以下の通りです。詳細は www.AMD.com をご確認ください。

グラフィックスカード

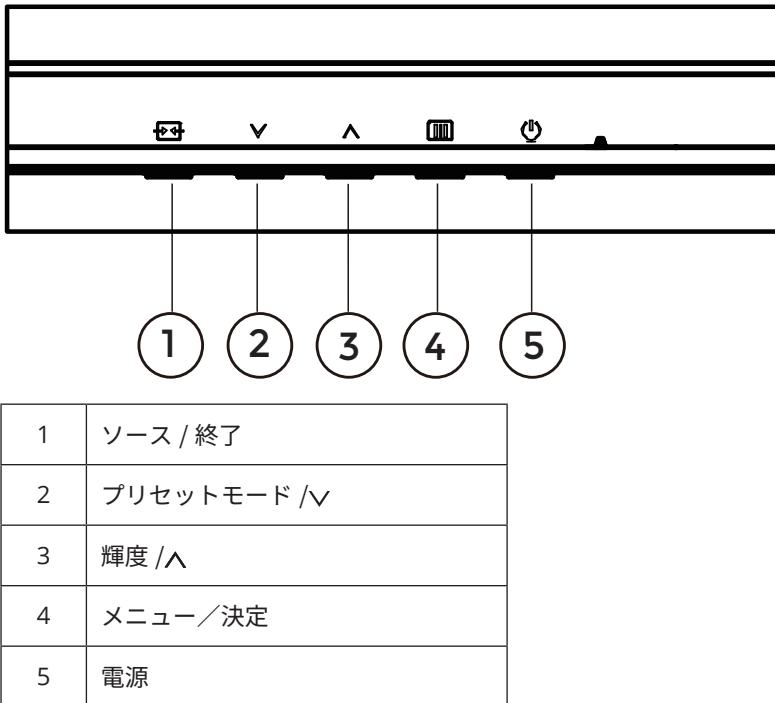
- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9 / R7 300 シリーズ (R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く)
- Radeon™ Pro Duo (2016)
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ (R9 270/X、R9 280/X を除く)

プロセッサー

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

調整中

ホットキー



メニュー／決定

OSD を表示するか、選択を確定するには押してください。

電源

電源ボタンを押してモニターの電源を入れてください。

プリセットモード /▽

OSD が表示されていない場合は、“▽”キーを押してプリセットモード機能を起動し、続いて“▽”または“△”キーでプリセットモードを選択してください。

輝度 /△

OSD が表示されていない場合は、“△”キーを押して輝度機能を起動し、続いて“▽”または“△”キーで輝度を調整してください。

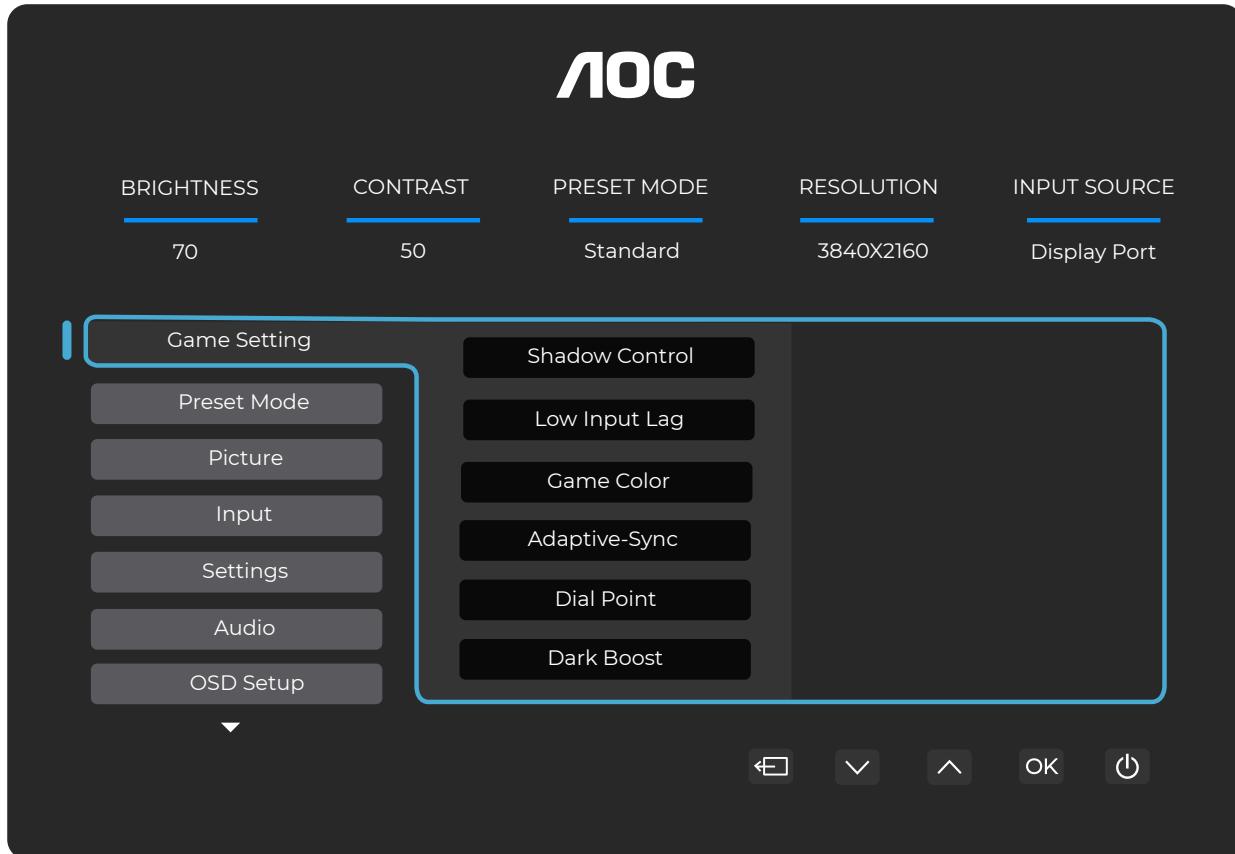
ソース / 終了

OSD が閉じている状態で Source/Exit ボタンを押すと、Source ホットキー機能が作動します。

OSD メニューがアクティブな場合、このボタンは終了キー（OSD メニューを終了）として機能します。

OSD 設定

コントロールキーに関する基本的かつ簡潔な説明。

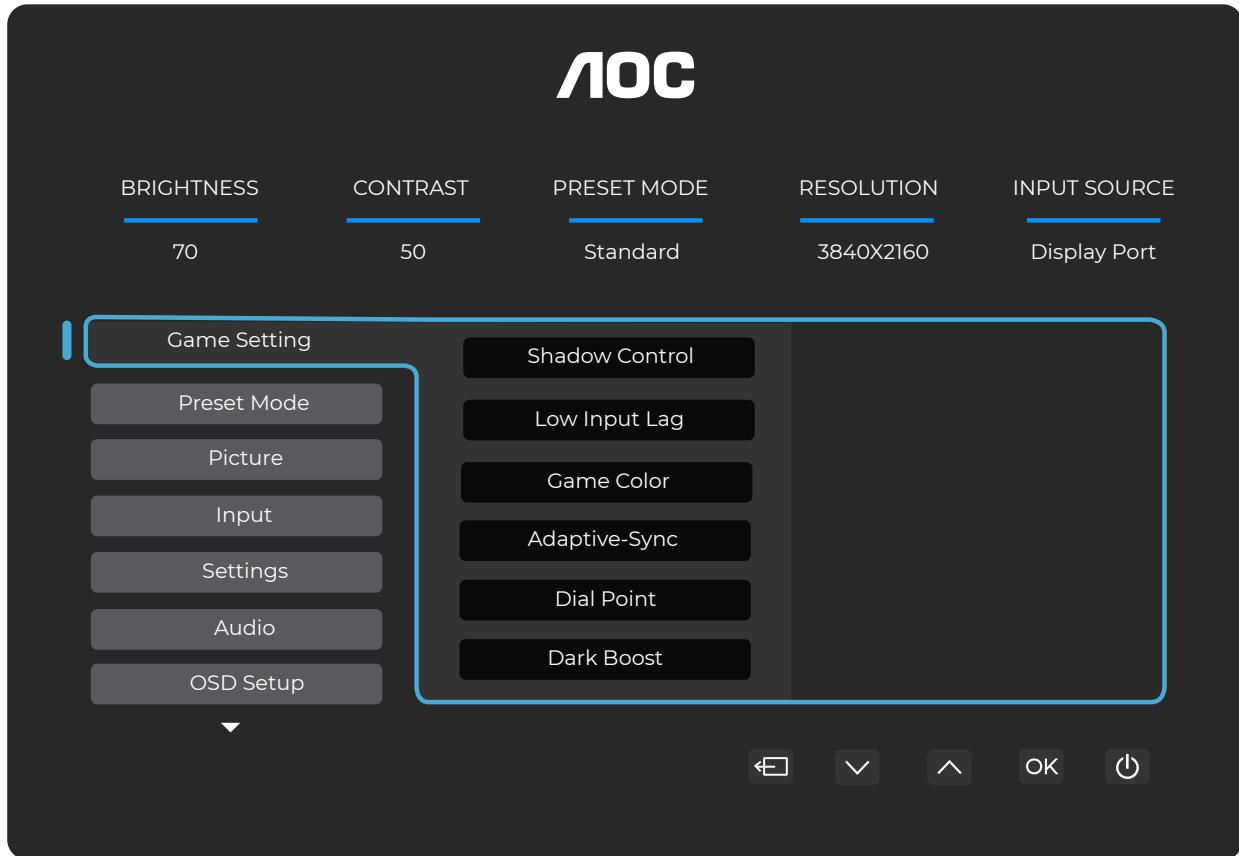


- 1). MENU ボタンを押して OSD ウィンドウを起動してください。[III] MENU ボタンを押してください。
- 2). を押す▽または△で機能を選択します。目的の機能が選択されたら、MENU ボタン/OK を押して起動してください。[III] MENU ボタン/OK を押して起動し、▽または△でサブメニューの機能を選択します。目的のサブメニュー機能が選択されたら、[III] MENU ボタン/OK を押して起動してください。
- 3). を押す▽または△で選択した機能の設定を変更します。終了するには◀/◀を押してください。他の機能を調整する場合は、手順 2 ~ 3 を繰り返してください。
- 4). OSD ロック機能：OSD をロックするには、[III] モニターがオフの状態で MENU ボタンを長押しし、そのまま[+] 電源ボタンを押してモニターをオンにしてください。OSD を解除するには、MENU ボタンを長押ししてください。[III] モニターがオフの状態で MENU ボタンを長押しし、そのまま[+] モニターの電源を入れる電源ボタン。

注意事項：

- 1). 製品に信号入力が 1 つのみ搭載されている場合、「入力選択」項目は調整できません。
- 2). 入力信号の解像度がネイティブ解像度または Adaptive-Sync の場合、「画面比率」項目は無効になります。

ゲーム設定

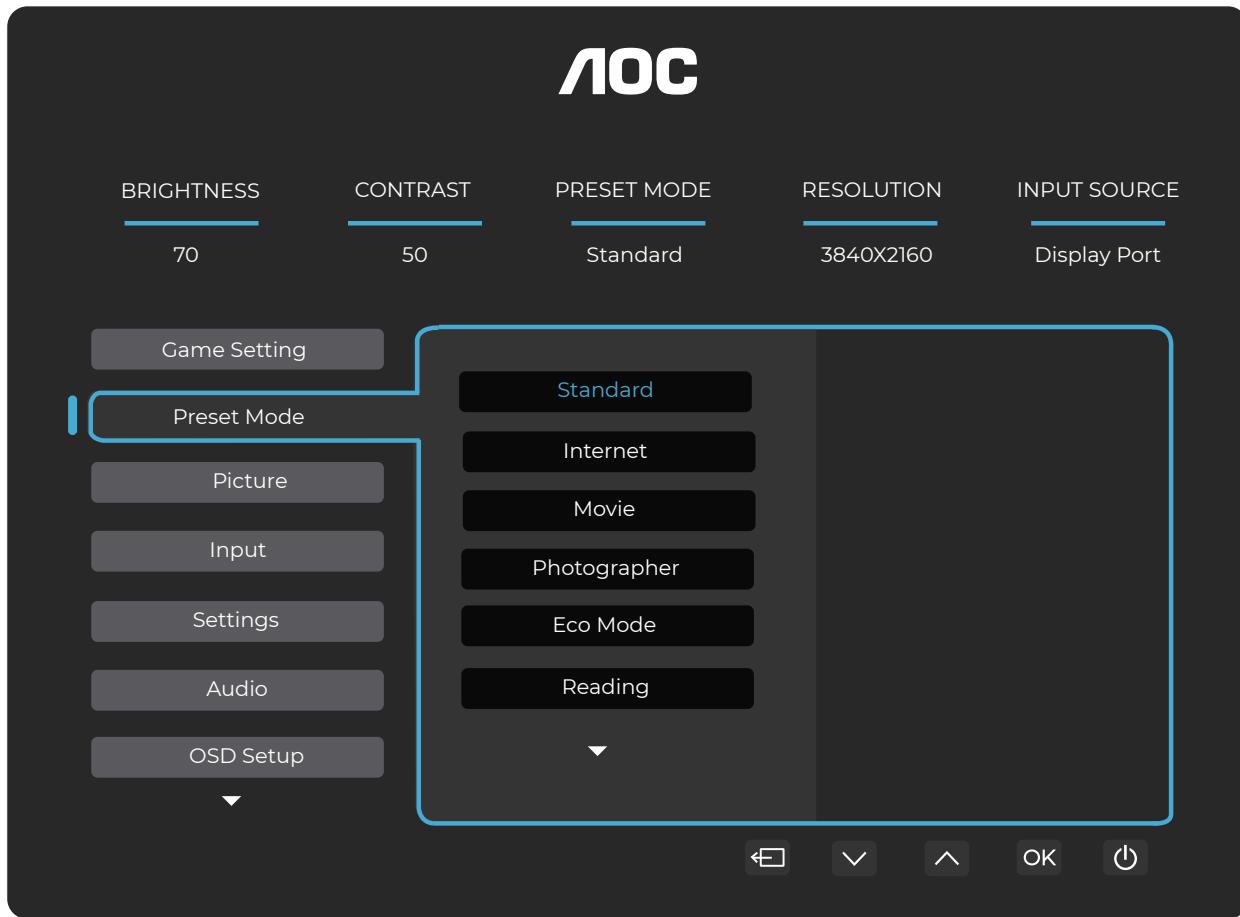


シャドウコントロール	0-20	シャドウコントロールの初期値は 0 で、ユーザーは 0 から 20 の範囲で調整してより明瞭な画質にできます。 画像が暗くて細部がはっきり見えない場合は、0 から 20 の範囲で調整し鮮明な画像にしてください。
低入力遅延	オフ / オン	フレームバッファをオフにして入力遅延を低減します。
ゲームカラー	0 ~ 20	ゲームカラーは彩度を 0 ~ 20 のレベルで調整し、より良い画質を実現します。
Adaptive-Sync	オフ / オン	Adaptive-Sync の無効化または有効化。 Adaptive-Sync 動作の注意：本機能が有効な場合、一部のゲーム環境で画面のちらつきが発生することがあります。
ダイアルポイント	オフ / オン / ダイナミック	「ダイアルポイント」機能は画面中央に照準表示を配置し、FPS ゲームにおける正確な照準を支援します。
ダークブースト	オフ / レベル 1 / レベル 2 / レベル 3	暗部および明部の画面詳細を強調し、明部の輝度を調整して過飽和を防ぎます。
オーバードライブ	オフ / 弱 / 中 / 強	応答速度を調整します。 注：オーバードライブを「強」に設定すると、表示画像がぼやけることがあります。ユーザーはオーバードライブのレベルを調整するか、好みに応じてオフに設定できます。

注：

- 1). 「プリセットモード」で「リーディング /HDR エフェクト - 画像 /HDR エフェクト - 映画 /HDR エフェクト - ゲーム / 均一性 /FPS/RTS/ レーシング」が有効な場合、「ダークブースト」「シャドウコントロール」「ゲームカラー」は調整できません。
- 2). 「HDR」がオフ以外の場合、「ダークブースト」「シャドウコントロール」「ゲームカラー」は調整できません。

プリセットモード



スタンダード		ウェブおよびモバイルゲームに適した視認性を向上させます。
インターネット		インターネットモード
ムービー		ムービーモード
フォトグラファー		フォトグラファーモード
エコモード		エコモード
リーディング		リーディングモード
HDR効果 - 画像		使用状況に応じて HDR 効果を設定してください
HDR効果 - ムービー		
HDR効果 - ゲーム		
スポーツ		スポーツモード
D- モード		D- モード
均一性		均一性モード
FPS		FPS (ファーストパーソンシューター) ゲームのプレイに適しています。ダークテーマでの黒レベルを向上させます。
RTS		RTS (リアルタイムストラテジー) ゲームのプレイに適しています。画質を改善します。

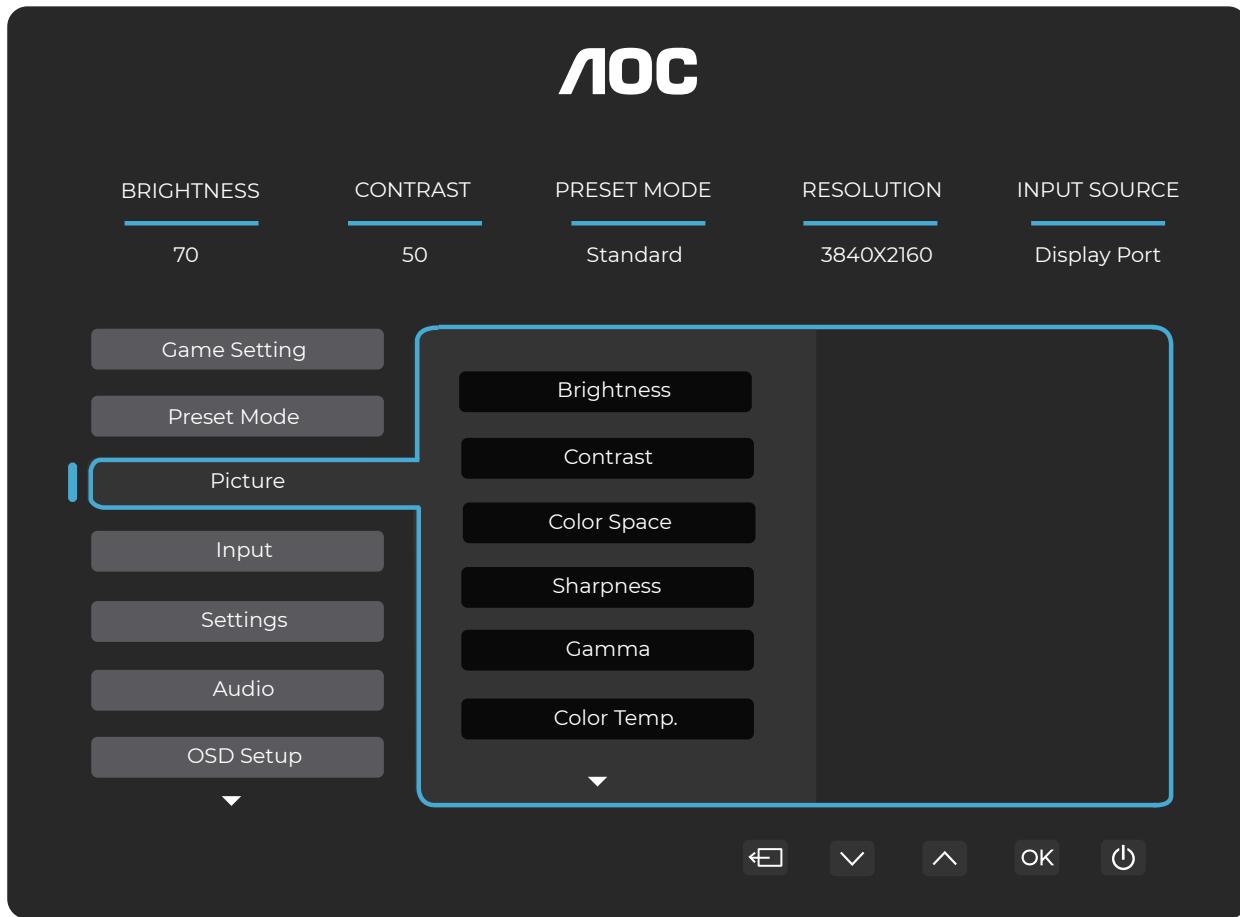
レーシング		レーシングゲームのプレイに適し、最速の応答速度と高い色飽和度を提供します。
カラーリセット	いいえ / はい	カラーをデフォルトにリセットします。

HDR



HDR	オフ	HDR 信号を受信すると、使用目的に応じて HDR プロファイルを設定します。 注意： HDR が検出されると、調整用の HDR オプションが表示されます。
	DisplayHDR	
	HDR 画像	
	HDR ムービー	
	HDR ゲーム	

映像



輝度	0-100	バックライト調整
コントラスト	0-100	デジタルレジスタによるコントラスト
カラースペース	パネルネイティブ	標準カラースペースのパネル
	sRGB	sRGB カラースペース
シャープネス	0-100	シャープネス調整
ガンマ	1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6	ガンマ調整
カラーテンパーチャー	ネイティブ / 5000K / 6500K / 7500K / 8200K/9300K / 11500K / ユーザー定義	EEPROM から色温度を呼び出します。
赤	0-100	デジタルレジスターによる赤のゲイン。
緑	0-100	デジタルレジスターによる緑のゲイン。
青	0-100	デジタルレジスターによる青のゲイン。
DCR	オフ / オン	動的コントラスト比を無効にします。
クリアビジョン	オフ / 弱 / 中 / 強	クリアビジョンを調整します。
画面比率	フル / アスペクト / 1:1	表示する画面比率を選択します。

注：

- 1). 「プリセットモード」で「Reading /HDR Effect – Picture/HDR Effect – Movie/HDR Effect – Game/Uniformity/FPS/RTS/Racing」が有効の場合、「コントラスト」、「カラースペース」、「ガンマ」は調整できません。
- 2). 「HDR」がDisplayHDRの場合、「輝度」、「コントラスト」、「カラースペース」、「ガンマ」、「色温度」、「Clear Vision」、「DCR」は調整できません。
- 3). 「HDR」がHDR Picture/Movie/Gameの場合、「カラースペース」、「ガンマ」、「色温度」、「DCR」は調整できません。

入力



自動		入力信号を自動的に選択します。
HDMI1		HDMI1 入力信号を選択します。
HDMI2		HDMI2 入力信号を選択します。
ディスプレイポート		ディスプレイポート入力信号を選択します。
USB タイプ C		USB タイプ C 入力信号を選択します。

設定



言語		OSD 言語を選択します。
USB タイプ C	高速データ転送 / 高解像度	USB タイプ C デバイスを接続する場合は、USB 設定を高解像度または高速データ転送に変更してください。
USB スタンバイモード	オフ / オン	
スマートパワー	オフ / オン	
休憩リマインダー	オフ / オン	ユーザーが連続して 1 時間以上作業した場合に休憩を促します。
オフトайマー (時間)	0-24	DC オフ時間を設定してください。
DDC/CI	いいえ / はい	DDC/CI サポートのオン / オフを切り替えます。
解像度通知	オフ / オン	最適解像度の案内です。
リセット	いいえ / はい	メニューを初期設定にリセットします。
	ENERGY STAR® 対応・非対応	ENERGY STAR® は一部モデルに対応しています。

オーディオ



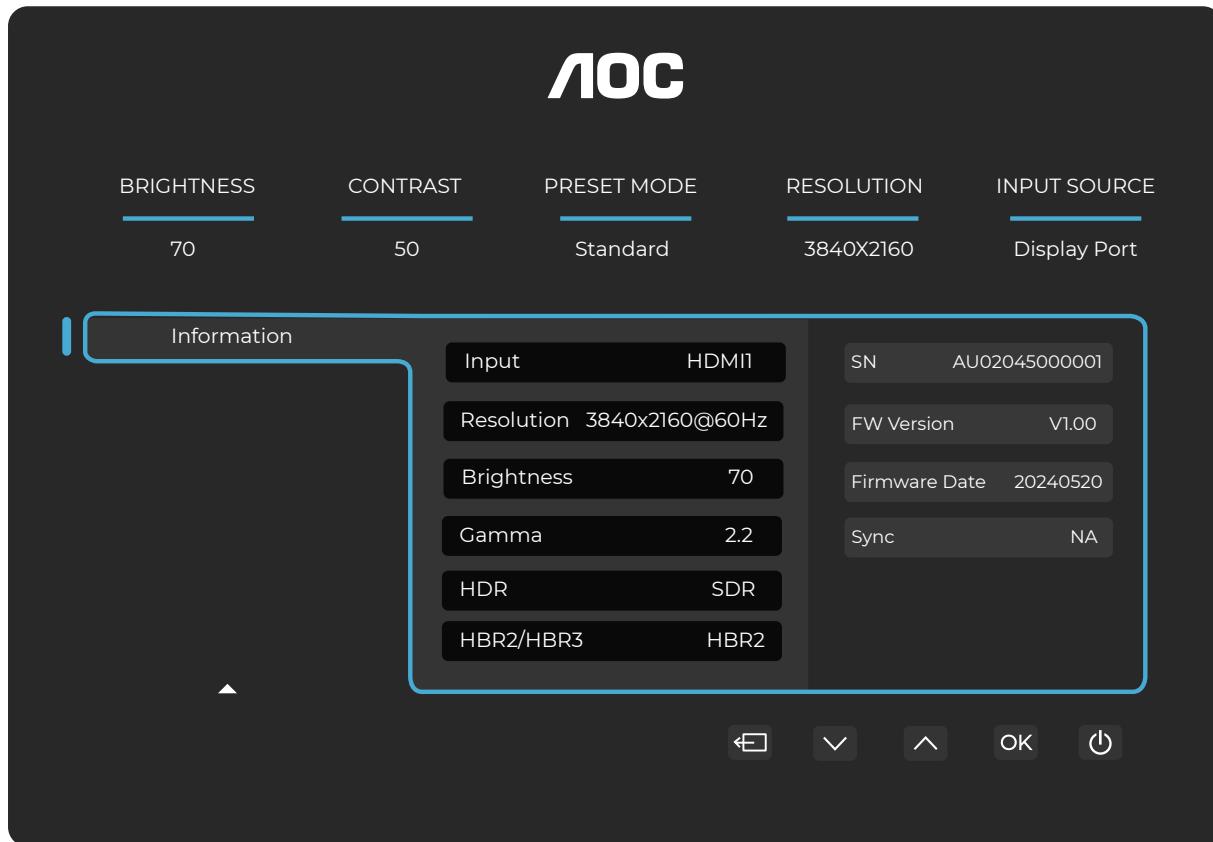
ボリューム	0-100	音量調整
ミュート	オフ / オン	音量をミュートにします

OSD 設定



透明度	0-100	OSD の透明度を調整します
水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整します
垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整します
OSD タイムアウト	5-120	OSD のタイムアウトを調整します
ファームウェア アップグレード	いいえ／はい	USB 経由でファームウェアをアップグレードします

情報



LED インジケーター

ステータス	LED の色
フルパワー モード	白
アクティブ オフ モード	オレンジ

トラブルシュート

問題と質問	考えられる解決策
電源 LED が点灯しない	電源ボタンが ON であること、および電源コードが接地された電源コンセントとモニターに正しく接続されていることを確認してください。
画面に映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none">● 電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続と電源供給を確認してください。● 映像ケーブルは正しく接続されていますか？ (HDMI ケーブルで接続されている場合) HDMI ケーブルの接続を確認してください。 (ディスプレイポートケーブルで接続されている場合) ディスプレイポートケーブルの接続を確認してください。 ※ HDMI/ ディスプレイポート入力はすべてのモデルで利用可能ではありません。● 電源が入っている場合は、コンピュータを再起動し、初期画面（ログイン画面）を表示させてください。 初期画面（ログイン画面）が表示された場合は、該当モード（Windows 7/8/10 のセーフモード）でコンピュータを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 (最適解像度の設定を参照してください)● 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合は、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。● 画面に表示されていますか “入力はサポートされていません” 画面上に表示されますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターの処理可能な最大解像度および周波数を超えた場合に表示されます。 モニターが正しく処理できる最大解像度と周波数を調整してください。● AOC モニタードライバーがインストールされていることを必ず確認してください。
画像がぼやけており、残像や影が発生している問題が発生しています	コントラストおよび明るさの調整を行ってください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターはビデオカードの出力コネクターに直接接続することを推奨します。
画像が跳ねる、ちらつく、または波形パターンが表示される場合	電気的干渉を引き起こす可能性のある電気機器をモニターからできるだけ離してください。 使用中の解像度におけるモニターの最大リフレッシュレートを使用してください。
モニターがアクティブオフモードに固定されている状態です”	コンピューターの電源スイッチが ON になっていることを必ず確認してください。 コンピューターのビデオカードがスロットにしっかりと装着されていることを必ず確認してください。 モニターの映像ケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。 モニターの映像ケーブルを点検し、ピンが曲がっていないことを確認してください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押し、CAPS LOCK の LED を確認してコンピューターが正常に動作していることを確認してください。LED は CAPS LOCK キーを押すと点灯または消灯します。
主要な色のいずれか（赤、緑、または青）が欠けている	モニターの映像ケーブルを点検し、ピンが損傷していないことを確認してください。 モニターの映像ケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。
画面の映像が中央に位置していない、または適切なサイズで表示されていない	水平位置（H-Position）と垂直位置（V-Position）を調整するか、ホットキー（AUTO）を押してください。
画面に色の異常がある（白色が正しく表示されない）	RGB の色調整を行うか、希望する色温度を選択してください。
画面に水平または垂直のノイズが発生しています	CLOCK および FOCUS の調整は、Windows 7/8/10/11 のシャットダウンモードで実施してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。
規制およびサービス	規制およびサービス情報については、CD マニュアルまたは www.aoc.com のサポートページをご参照ください（お住まいの国の購入モデルを検索し、規制およびサービス情報を確認できます）。

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	U27E4CV
	駆動方式	TFT カラー LCD
	表示可能画面サイズ	68.5 cm 対角線長
	画素ピッチ	0.0518mm (H) × 0.1554mm (V)
	表示色	10 億 7000 万色 [1]
その他	水平走査周波数範囲	30kHz ~ 140kHz
	最大水平走査幅	596.736mm
	垂直走査周波数範囲	23 ~ 75Hz
	垂直走査サイズ (最大)	335.664mm
	最適プリセット解像度	3840x2160@60Hz
	最大解像度	3840x2160@60Hz
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI
	電源	100-240V ~ 50/60Hz 2A
	消費電力	標準 (デフォルトの明るさ・コントラスト) 22W
		最大 (明るさ = 100、コントラスト = 100) ≤165W
		待機モード ≤0.5W
放熱	放熱	通常動作 75.09 BTU/ 時 (標準値)
		スリープ (待機モード) <1.71 BTU/ 時
		オフモード <1.02 BTU/ 時
		オフモード (AC スイッチ使用時) 0 BTU/ 時
USB タイプ C	USB タイプ C	両面差し込み可能プラグ
	超高速	データおよび映像伝送
	ディスプレイポート	内蔵ディスプレイポート Alt モード
	電源	USB PD バージョン 3.0
	最大電力供給	最大 90W[3] (5V/3A、7V/3A、9V/3A、10V/3A、12V/3A、15V/3A、20V/4.5A)
物理特性	コネクタの種類	HDMIx2/ ディスプレイポート /USB タイプ C/RJ45/USBx4/ イヤホン出力
	RJ45	イーサネット LAN (10M/100M/1000M)
	信号ケーブルの種類	着脱式
環境条件	温度	動作温度範囲 0° C ~ 40° C
		非動作温度範囲 -25° C ~ 55° C
	湿度	動作温度範囲 10% ~ 85% (結露なきこと)
		非動作温度範囲 5% ~ 93% (結露なきこと)
	高度	動作温度範囲 0m ~ 5000m (0ft ~ 16404ft)
		非動作温度範囲 0m ~ 12192m (0ft ~ 40000ft)



注：

[1] 本製品が対応する最大表示色数は 10.7 億色であり、設定条件は以下の通りです（グラフィックスカードの出力制限により差異が生じる場合があります）。

（“V”：対応、“＼”：非対応）：

信号バージョン カラーフォーマット 状態 カラーピット	HDMI2.0		ディスプレイポート 1.2		USBC@USB3.2		USBC@USB2.0	
	YCbCr420 YCbCr422	YCbCr444 RGB	YCbCr420 YCbCr422	YCbCr444 RGB	YCbCr420 YCbCr422	YCbCr444 RGB	YCbCr420 YCbCr422	YCbCr444 RGB
3840x2160 UHD 60Hz 10 ビット	OK	該当なし	OK	OK	OK	該当なし	OK	OK
3840x2160 UHD 60Hz 8 ビット	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
3840x2160 UHD 30Hz 10 ビット	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
3840x2160 UHD 30Hz 8 ビット	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
低解像度 10 bpc	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
低解像度 8 bpc	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK

[2] HDMI2.0 信号入力において、10.7 億色以上の UHD 60Hz 解像度を達成するには、DSC 対応のグラフィックスカードが必要です。DSC 対応については、お使いのグラフィックスカード製造元にご確認ください。

[3] USB タイプ C ポートは最大 90W の出力に対応しており、詳細は下表をご参照ください。

スマートパワーオフ	PD=65W 20V/3.25A	フル
スマートパワーオン	PD=65W 20V/3.25A	USB > 10W
スマートパワーオン	PD=90W 20V/4.5A	USB ≤ 10W

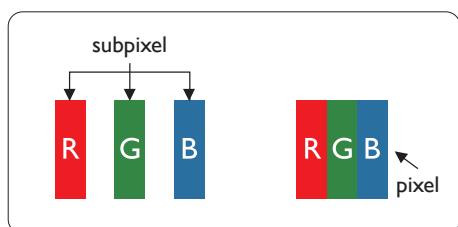
多機能 USB タイプ C インターフェースで、最大出力は 90W です。出力電力はご使用環境や接続するノートパソコンの機種により異なる場合があります。特定のデータは実際の状況に応じて異なります。

AOC モニターのパネル画素欠陥ポリシー

AOCは最高品質の製品を提供することに努めています。業界最先端の製造プロセスを採用し、厳格な品質管理を実施しています。しかしながら、モニターに使用されるパネルにおいて、画素またはサブピクセル欠陥が発生することは避けられません。

いかなるメーカーも全てのパネルが画素欠陥なしであることを保証できませんが、AOCは許容範囲を超える欠陥があるモニターについて、保証期間内に修理または交換をお約束いたします。本通知は画素欠陥の種類を説明し、それぞれの許容欠陥レベルを定義しています。保証修理または交換の対象となるには、モニターパネルの画素欠陥数がこれらの許容レベルを超えている必要があります。例えば、サブピクセルのうち 0.0004% を超えて欠陥があつてはなりません。

さらに、AOCは他の欠陥よりも目立ちやすい特定の種類や組み合わせの画素欠陥に対して、より厳しい品質基準を設けています。本ポリシーは全世界で有効です。



画素およびサブピクセル

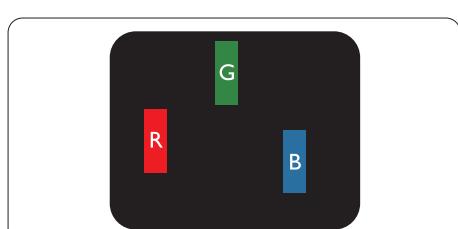
画素(ピクチャーエレメント)は、赤・緑・青の三原色のサブピクセルで構成されています。多数の画素が結合して画像を形成します。画素内の全てのサブピクセルが点灯している場合、三つの色で構成されたサブピクセルは単一の白色画素として表示されます。全て消灯している場合、三つの色のサブピクセルは単一の黒色画素として表示されます。点灯および消灯の組み合わせは、他の色の单一画素として表示されます。

画素欠陥の種類

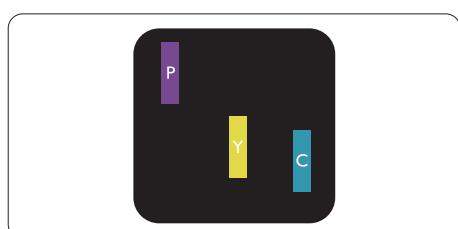
画素およびサブピクセルの欠陥は画面上に様々な形で現れます。画素欠陥には二つのカテゴリがあり、それぞれに複数のサブピクセル欠陥タイプがあります。

明るい点欠陥

明るい点欠陥は常に点灯している画素またはサブピクセルとして現れます。すなわち、明るい点はモニターが暗いパターンを表示している際に目立つサブピクセルを指します。明るい点欠陥には以下のタイプがあります。

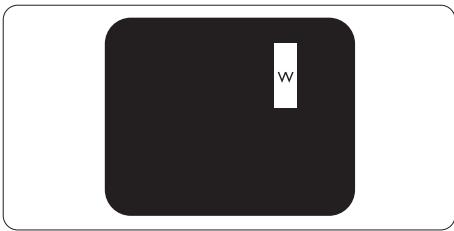


赤、緑、または青の点灯したサブピクセル 1 個。



隣接する点灯したサブピクセル 2 個：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = シアン(ライトブルー)



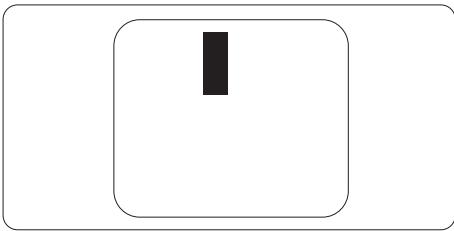
隣接した 3 つの点灯したサブピクセル（1 つの白いピクセル）

注意

赤または青の明るいドットは隣接するドットより 50%以上明るく、緑の明るいドットは隣接するドットより 30%明るくなければなりません。

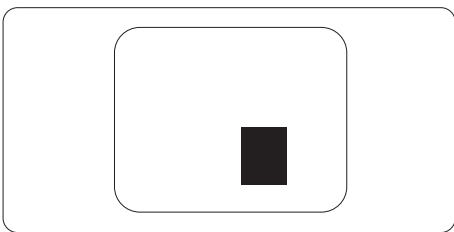
黒点欠陥

黒点欠陥は、常に暗いまたは「オフ」の状態のピクセルまたはサブピクセルとして現れます。つまり、暗い点はモニターが明るいパターンを表示している際に画面上で目立つサブピクセルです。これらが黒点欠陥の種類です。



画素欠陥の近接性

同種の画素およびサブピクセル欠陥が近接していると目立ちやすいため、AOC では画素欠陥の近接に関する許容範囲も規定しています。



画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換を対象とするには、AOC パネルモニターのモニターパネルにおいて Web マニュアルに記載の許容範囲を超える画素またはサブピクセル欠陥がある必要があります。

輝点不良	許容レベル
点灯したサブピクセル 1 個	2
隣接する点灯したサブピクセル 2 個	1
隣接する点灯したサブピクセル 3 個（白色ピクセル 1 個）	0
輝点不良間の距離 *	15mm 以上
すべての種類の輝点不良の総数	2
黒点不良	許容レベル
暗いサブピクセル 1 個	5 個以下
隣接する暗いサブピクセル 2 個	2 個以下
3 つの隣接した暗いサブピクセル	≤1
2 つの黒点欠陥間の距離 *	15mm 以上
すべての種類の黒点欠陥の合計	5 個以下
合計ドット欠陥	許容レベル
すべての種類の明るいまたは黒点欠陥の総数	5 つ以下

注意

*: 1 または 2 つの隣接するサブピクセル欠陥は 1 つの画素欠陥とみなします。

プリセット表示モード

標準	解像度（± 1Hz）	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
	640x480@67Hz	35	67
	640x480@72Hz	37.861	72.809
	640x480@75Hz	37.5	75
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25
	800x600@60Hz	37.879	60.317
	800x600@72Hz	48.077	72.188
	800x600@75Hz	46.875	75
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
	1024x768@70Hz	56.476	70.069
	1024x768@75Hz	60.023	75.029
WXGA+	1440x900@60Hz	55.935	59.887
	832x624@75Hz	49.725	74.77
	1680x1050@60Hz	64.674	59.883
フル HD	1920x1080@60Hz	67.5	60
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.02
	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
	1280x720@60Hz	44.772	59.855
	1280x960@60Hz	60	60
QHD	2560x1440@60Hz	88.86	60
UHD	3840x2160@60Hz	133.32	60

注：VESA 標準により、異なる OS およびグラフィックカードによるリフレッシュレート（フィールド周波数）の計算には、± 1Hz の誤差が生じる場合があります。互換性向上のため、本製品の公称リフレッシュレートは丸められています。実際の製品をご確認ください。

コンピュータービジョン症候群 (CVS) 予防の推奨事項

(該当モデルのみ適用)

AOC モニターは、長時間のコンピューター使用による眼精疲労を防止するために TÜV Rheinland® EyeComfort 3.0 を搭載しています。この高度な 4 つ星評価規格は、ハードウェアと設計機能の組み合わせにより視覚的疲労を軽減し、お使いのモニターで初期設定として有効になっています。

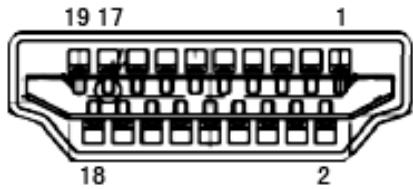
目に優しい機能：

- アンチグレアスクリーン：マット仕上げのアンチグレアコーティングにより、窓や天井灯などの環境光の反射を最小限に抑え、視覚的妨害を軽減し画面の視認性を向上させます。
- フリッカーフリー技術：直流 (DC) バックライト制御を利用し、輝度レベルを一定に保つことで画面のちらつきを排除し、眼精疲労の主な原因を解消します。
- LowBlue モード：このモニターは、有害な青色光の曝露を 50%未満から 35%未満に削減し、色品質を損なうことなく目を保護します。低ブルーライト機能は、TÜV Rheinland のハードウェア低ブルーライト認証に準拠するため、工場出荷時の初期設定として設定されています。
- リーディングモード：リーディングモードは紙の質感に近い読書体験を提供し、長文の文書、記事、電子書籍の閲覧に最適です。これにより、コントラスト、明るさ、色温度を調整して長時間の読書中の眼精疲労を軽減し、より自然で快適な読書体験を提供します。

眼精疲労を軽減し生産性を向上させるために、ワークステーションの設置時には以下の推奨事項に従ってください。

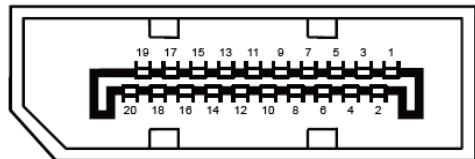
- 人間工学の最適化：机と椅子の配置を調整し、足が床に平らに接し、目と画面の距離を約腕の長さに保ち、手がキーボードとマウスで快適に休めるようしてください。目の高さはモニターの上端から 5 ~ 7cm (2 ~ 3 インチ) 下に位置させてください。遠近両用または累進焦点レンズを使用している場合は、頭の傾きを最小限に抑えるためにモニターの高さを調整してください。
- 適切な視距離の維持：目と画面の距離を 50 ~ 70cm (20 ~ 28 インチ) に保ってください。長時間の画面使用は眼精疲労を引き起こし、視力に影響を及ぼす可能性があります。眼精疲労を軽減するために、1 時間ごとに 5 ~ 10 分間目を休ませてください。また、定期的に焦点を遠くの対象に合わせることで眼筋をリラックスさせることができます。
- 表示設定の調整：タスクに最適なモニターモードを選択するか、明るさとコントラストを手動で調整して快適なレベルに設定してください。
- 照明の管理：画面に天井灯や窓からの映り込みやまぶしさがないことを確認してください。特に明るい背景を表示する場合は、モニター背面の照明を画面の明るさに合わせて調整してください。蛍光灯や反射の強い表面は避けてください。
- 健康的な作業習慣の構築：まばたきを頻繁に行い、乾燥や不快感を防ぐために適切な目のケアを行ってください。短い休憩をこまめに取ることは、長い休憩を少なく取るよりも視覚の快適さを維持する上で効果的です。
- 目と首の運動を実践してください：定期的に遠くの物に焦点を合わせることで目の疲れを軽減します。目を閉じて、ゆっくりと円を描くように目を回してください。緊張をほぐすために、頭を前後および左右にゆっくり傾けて首を伸ばしてください。

ピン割り当て



19 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC グランド
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロック シールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約（機器上は未接続）		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (負)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (正)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	DP_PWR 戻り
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグアンドプレイ DDC2B 機能

本モニターは VESA DDC 標準に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、モニターはホストシステムに自己識別情報を通知し、使用される DDC レベルに応じて表示能力に関する追加情報を通信できます。

DDC2B は I2C プロトコルに基づく双方向データチャネルです。ホストは DDC2B チャネルを通じて EDID 情報を要求できます。

